

桑村小学校応援団会議！

桑村小学校 令和7年6月3日 No. 3 文責 関 口

第1回「桑村小学校応援団会議」議事録

5月12日(月)に「第1回学校応援団会議」を行いました。応援団員(学校運営協議会委員)の皆様には、5時間目の授業の様子を参観していただき、桑っ子の学びの姿を見ていただきました。授業参観後、音楽室で「第1回学校応援団会議」を開催しました。

校長からは、令和7年度桑村小学校経営方針について、次のように説明がありました。

「学校教育目標は継続しますが、重点目標は『認め合い 伝え合う子』としました。これは、今まで培ってきた豊かな感性を働かせる表現力を身に付けることが現在の本校の課題と捉えているからです。また、チーム担任制を導入し、教職員が協力して、誰一人取り残さない教育を推進していくしくみにしました。小規模校としての課題である人間関係づくりの面を克服していくため、ソーシャルスキルトレーニングやピアサポートなどにも取り組んでいきます。地域との連携を学校運営にしっかりと位置づけていくために、行事などへの協力をお願いしたいと考えていますので、よろしくお願いします。」



【協議内容】□議長 ○校長 ◆応援団員 ◇PTA代表

◆めざす子供の姿で「しなやかに生きる」とあるが、具体的にどんなことなのか。

○折れないこと。ショックを受けるようなことがあって、学校に来なくなるようなことがないようにしたい。自分で立ち直れる力や自分達の力で立ち直っていく力を育てたい。

◆チーム担任制について、いつもどうしているのか？3人担任だと毎日先生が違うのか。

○担任が1週間で替わる。担任は、朝の会、給食の時間、帰りの会など1日のことを担当する。授業は教科によって先生が替わる。中学校と同じ。低学年でも普通に当たり前に受け入れている。

◆保護者はどう思っているのだろう。

◇子供は特に問題ない。保護者からは、懇談会に知らない保護者がいるから話しにくい、懇談会は学級で行ってほしいといった意見も出ている。

◇来週の担任は替わるから楽しみ、教科も先生が替わって楽しいと子供は言っている。面談では、どの担任が担当するかが心配。高学年、低学年で統一できるものは同じにしてほしい。例えば、年度初めの提出物の提出方法など。

◇懇談会は、高学年・低学年どちらの懇談会に行けばよいか困った。両方聞きたいときのフォローがほしい。参加した保護者から聞くこともできるが、学校からの紙面などでの情報の方が確かである。話題を共有できたらいい。

○去年は懇談会を各教室で行ったがどうだったか？



◆人数が多いと本音を出しにくい。人数が少ないと意見を言いやすい。

◇去年は懇談会で担任が一人ずつ話を聞いていた。そうすることで悩みを共有できる。今年度は人数が多かった。全体会の後に個別にやるのがよい。

◆体育館でPTA総会を行った後に学年団懇談会になったので、帰ってしまう人が少なかった。

◆3段階でやるといいと思う。全体で行い、学年団で行い、個人で行うくらいが良いのかも。

＜桑村小学校応援団会議の運営構想について＞

□応援団会議の場でどんなことができるかを考え、ボランティアを募り、協働の輪ができている。桑村小学校は、応援団員の協議と実践が伴っているところが特長になっている。

◆今年はお茶摘みができた。次の日にも家族でお茶摘みに来た子もいた。老人クラブなど他の人との交流にもつなげていくといい。

◆応援団会議は協議の場で話し合う。授業も学校だけではなく、地域も関わり合う。お茶摘み体験はその一例。「

◆みんなが余裕をもって登校している。(ちょっと登校する時間が早いかも) 地域に怖い人がいる、危ない場所があるという声も聞く。交通安全リーダーと語る会を生かしていきたい。地域の見守りをして子供がけがのないようにしたい。

◆大竹から上がる道は日陰がない。夏の暑い時期が心配。

◆大きなトラックが通って危ないところがある。

◆パトロールで子供たちと会うと安心する。話をすると楽しい。児童は会話を楽しみにしている。これからも続けていきたい。

□先日は原生林探検があった。ボランティアに見守られながら歩ききった。今年度は応援団の協力で、田植え(6月)、稲刈りを予定している。PTAで計画している「地域 de わくわく」の内容を紹介してほしい。

◇今年度は学校の体育館で宿泊する予定。4、5年生の防災キャンプ(6月)があるので、9月26日(金)に予定している。以前の宿泊合宿のときには、月光天文台に行っていた。もしも晴れていたなら、天文台の人を呼んで夜空を見るのも良い。

◇今週末、奉仕作業がある。遊具広場や運動場の草取り、プール清掃、学校林の草刈りを行う。

◆Hi アプリで応募を募っている。登録している人は増えているが、あまり見ない人もいる。応募を募っていることをマメールで保護者に通知するとよい。

□地域の祭りについて、または防災について、区長さんから何かありますか。

◇大竹では2月11日に春日神社の祭典があった。子ども会も参加している。

◆函南区では祭りはないが、函南区運動会がある。

◆桑原区は夏祭りがあり、2月にも祭りがある。

◆以前は、防災訓練の時に子供が参加したら紙に印を押すことになっていた。今はそういうことはないようだ。

◆函中では5月25日に奉仕作業がある。校区には北条宗時の墓がある。学びに生かしたい。

◆桑原の祭りでは、カラオケで盛り上がっている。

◆パサディナ区では以前餅つき大会が行われていた。復活させて地域の子が参加できるようにしたい。

○運動会の午後に地域の方と何か交流ができたらよいと考えている。

□運動会第2部をどうするか。実行部会を作って、案を提示するようにしたい。コロナ以降、運動会は午前中だけだったけれども、その後の時間に何かできないか。例えば、桑原のしゃぎりのPRなど。次回説明したい。

【応援団員の皆様からの意見】

- ・入学式の時の来賓の動きについて、分からないところがあった。式の前にしっかりと確認をお願いしたい。また、入学のしおりが薄い紙だったので、厚い紙に印刷するようにしてほしい。
- ・大型テレビの前に座ってICTの支援をするときに、児童の椅子に座るのは座りにくそうなので、大人用の椅子に座って指導する方がよい。

応援団員の皆様、たくさんのご意見をありがとうございました。今後の学校運営に活かしていきたいと思えます。